

令和7年度 公民館主催事業計画書

公民館事業計画における基本方針（令和6年度～10年度）

- | |
|-------------------------------------|
| 1 開かれた公民館
2 問いかける公民館
3 地域とともに |
|-------------------------------------|

公運審提出日 令和7年11月19日

	実施館	事業名	基本方針	期間・回数	事業概要	主な講師等
1	芝久保	防災講座 身近な防災について、体験を通じて学ぼう！ ～被災地支援をした学生の体験談を聞き被災するということ学ぶ～	1 3	令和8年1月18日 令和8年2月1日 日曜日 10時から12時 全2回	いつ起こるか分からない災害に備え、講師と学生ボランティアに講話いただき、被災地支援の実情を知り、防災体験をすることで、身近な防災に関する取組につなげる。田無第三中学校の避難所協議会の方から地域の取組のお話をいただくとともに、講座運営にあたっては、地元の生徒の協力も得ながら実施する。	小野修平（ジョージ防災研究所代表）
2	谷戸	サークル見学体験会	1 3	【見学・体験者の受入期間】 令和8年2月2日（月曜日）から 令和8年3月6日（金曜日） 【回数】 各サークルの活動日に応じる	実施期間中の参加団体活動日に、事前に申し込んだ見学体験希望者を受け入れる。	

3	ひばりが丘	【共催事業】防災講座2 八方ふさがり冷や汗避難体験 ※中原小学校避難所運営協議会との共催	3	令和8年1月25日 日曜日 10時から12時	今回の講座では、参加者を運営者と避難者に振り分け、避難所で起こる様々な「想定外」をゲーム感覚で体験し、運営者と避難者がそれぞれの立場で楽しみつつ冷や汗をかく体験をする。特に、災害時に自宅避難できず避難所を利用する可能性の高い、戸建てやアパート住まいの住民に、避難所の存在を知ってもらうとともに、避難所では何が起こるのかぜひ体験する。	岡橋かおり (地域防災アドバイザー・防災講座ぶろっこり主宰) 野呂順正 (地域防災アドバイザー)
4	ひばりが丘	第17回ひばりが丘フェスティバル	1 3	令和8年3月1日 日曜日 9時25分から16時30分	ひばりが丘公民館を中心に活動するサークルの活動成果を発表する場、地域住民と公民館利用者の交流の場として、第17回ひばりが丘フェスティバルを実行委員会形式で開催する。	
5	保谷駅前	社会問題講座 人生を豊かにする秘訣 ～孤立しないために～	2 3	令和8年1月24日 から 令和8年2月14日 土曜日 午前10時から12時 全4回	「社会的孤立」の実態を知り、孤独になっても孤立しない生き方をいろんな視点から、地域の仲間と共に考えていく機会とする。また、友人や社会などとの「ゆるいつながり」を維持していくことなどの重要性を再認識し、ウェルビーイングを高めるヒントとする。	松下元之 (漢方養生学研究所、薬剤師) 石井文由 (明治薬科大学セルフメディケーション学研究室名誉教授) 黒岩亮子 (日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授) 高井正 (神奈川大学非常勤講師)